

令和3年度講演会の予定が決まりましたらお知らせします。

あすなる相談支援事業所 TEL 079-556-5075 FAX 079-556-5275

## あすなる訪問看護ステーション

5月中旬に梅雨入りしたと思ったら、線状降水帯が発生して大雨。各地に被害をもたらしました。6月に入ると真夏のような暑さ。本当にコロナ過の中、どうなってるの??て感じです。疲れますよね。ステイホームの続く中、コロナ疲れの方も多いいと思います。そんな時はせつかく自然いっぱいの三田にいるんだからちょっと外に出て深呼吸をしてみたいか?夏景色楽しんでください。

### こんなことでお困りではないですか??

- ・精神科の疾患、症状について理解してもらえず困っている。
- ・気分的にしんどくて動けない。逆に元気な時は動きすぎて歯止めがきかない。
- ・誰もいないのに見られているように感じたり、声が聞こえたりする。又、その声の言う通りに動いてしまう。
- ・つじつまのあわない事を言ったり、行動がおかしい。独りで笑ったり、会話したりしているような事がある。又、その時の対応を家族としてどのようにしたらいいかわからない。
- ・退院してきたが、今後の事が不安。又、今は生活に問題がないがこの先の事が心配。
- ・薬が指示通りに飲めず、調子を崩してしまうことがある。

人それぞれ困っていることは違うと思いますが、

生活しやすく、自分らしくという事を目指して一緒に考えていきませんか。

いつでも『あすなる訪問看護スタッフ』がお待ちしています。

あすなる訪問看護ステーション TEL・FAX 079-562-5530

新しい年度が始まりすでに二か月がたちました。

月日の移り変わりは早いもので、あすなるも設立から満12年が過ぎました。

最近の話題は、もっぱらコロナです。なかなか感染の終息が見えない中、不安を抱えながら日々過ごされていると思います。ただ社会の動きにも影響されますが、障害者を取り巻く状況は大きく変わっていないのが現状ではないでしょうか。相変わらず虐待や閉じ込め事案が発生しています。精神に限れば、神出病院事件も何ら進展がありません。

私たちは精神障害者の地域移行を推進する仕事を主にしていますが、まだまだ微力で、長期入院患者さんの地域移行は遅々として進んでいないのが現状です。しかしあきらめるわけにはいかないのです。まずは目先の一步から歩を進めていかないと何も変わりませんし、また長期の展望を持っていないと行きつく先が見えなくもなります。当面の地域移行を進めると同時に、精神障害者が真に安心して、安全に地域社会で生活できる環境を一日も早く実現したい。そんな大きな夢を持ちながら日々頑張りたいと思っています。

おりしもピアサポーターという存在がようやく報酬改定にも影響するようになり注目されています。令和3年度障害福祉サービス報酬改定で、ピアサポーターの雇用が加算条件に出てきました。全国に先駆けていち早く兵庫県では、ピアサポーター養成講座が、豊岡と神戸で行われています。ピアサポーターの社会的地位が向上すること、雇用が進むこと、そして何より長期入院を強いられている精神障害者の支援が進むことを期待します。これを契機に後続くピアサポーターが出てくることを期待しています。今年度は締め切っていますが、来年も継続して養成講座は行われます。興味のある方はぜひ応募してください。

引き続き今年度も精神障害者の地域生活支援に全力を挙げて取り組みますのでよろしくお願いいたします。

理事長 藤田行敏

### 特定非営利活動法人あすなる

〒669-1513 兵庫県三田市三輪1丁目8番11号 TEL. FAX 079-562-5531

E-mail [npo.asunaro@honey.ocn.ne.jp](mailto:npo.asunaro@honey.ocn.ne.jp)

<http://npo-asunaro.org/>



